

# えことびい通信

長崎

えことびい長崎 会員情報誌 第12号



## ～ロンドン低炭素社会への挑戦～

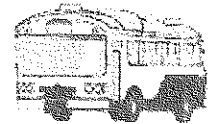
先月、NHKで放送された「クローズアップ現代～ロンドン低炭素社会へ挑戦～」  
皆さんご覧になりましたか？

ロンドンはすごい！！希望ですね！！  
リビングストン市長は、

2025年までに二酸化炭素を1990年比60%削減

するそうですよ！

ロンドンでは、すでに渋滞税（都市の規制区域内を通行する車に1日約1000円の通行料）  
を導入することで、公共交通機関の利用を促し、自動車の二酸化炭素排出を減らしています。



また、一般家庭の白熱電球を発光ダイオード（LED）の省エネ電球に、  
なんと無料で交換をしています。

市民に省エネの方法をアドバイスする「緑のコンシェルジェ制度」を導入、  
家屋の改築に補助金を出す制度もあるのだそうです。

今後の計画では、天然ガスの発電所を市内各地に建設することで、送電ロスを減らし、  
廃熱利用も行い、あわせてごみ焼却の廃熱・風力・太陽光なども利用していく予定です。

環境責任者は、すでに近郊の10万人の市で75%削減させた実績を持っており、  
ロンドン市でも60%削減の実現に意欲を見せています。  
カーボンデモクラシー（炭素民主主義）という新しい言葉を使っていたのが印象的でした。

先進国だけが資源やエネルギーをたくさん使ってはいけない。  
東京やニューヨークなど世界中の大都市が、ロンドンを見習って追従していったら・・・。  
地球温暖化対策に希望が出てきましたね♪

吉田 政和

## 六ヶ所村ペイフォワード PROJECT ♪

～あなたの大切な人に伝えてほしい～

みなさん、六ヶ所村再処理工場って知っていますか？

私達の未来にかかわるこんな重大な事実が、今まで知らされることがなかったなんて！！

きっと日本中の多くの人が、この重大な事実をまだ知りません。

私は、この重大な事実を少しでも多くの人に知ってもらいたい！そう切望しています。

青森県にある「六ヶ所村再処理工場」は、  
日本国内の各原子力発電所で燃やされた使用済み核燃料から、  
燃え残りのウランとプルトニウムを取り出す工場です。

この六ヶ所村再処理工場は、  
2008年2月に本格稼働する予定なのですが、  
この工場が稼働すると、事故が起きなくても、  
原子力発電所が出す1年分の放射能をたった1日で放出することになるのだそうです。

放出された放射能は消えることなく空と海の両方にひろがり、  
東北地方はもとより東日本全域が、  
放射能汚染の直接的な脅威と恐怖にさらされます。  
放射能はプランクトンや魚、植物等によって生体濃縮され、  
人間が食べ物から摂取した際には  
数万倍から数百万倍の濃度になると予想されます。

さらにその影響をもっとも受けるのは成長途中の子供達です。

育ち盛りの子供の細胞分裂のスピードは大人よりも早く、

子供の場合は大人の10倍

胎児の場合は大人の100倍

の被害を受けるといわれています。

この再処理工場の問題は、本当に他人事ではないのです。

このような再処理工場稼働のニュースが、

私達の耳にこれまであまり伝わらなかった事が不思議でなりません。

本格稼働はもう間近！！

でも、今ならまだ止められます。

日本中の人がこの事実を知れば、止めることができるのです。

よかったら、この事実を、あなたの大切な方々にも、知らせていただけませんか？

インターネットを通してこの事実を広めようと思ってひらめいたのが、  
この六ヶ所村パイフワードPROJECT♪です。  
映画パイフワードのように、次から次にこの事実を伝えていく・・・  
というプロジェクトです。

愛をこめて、日本中に広めたいです。  
これが、六ヶ所村パイフワードPROJECT♪のHPです。  
とってもとっても素敵なHPです。  
<http://6payitforward.web.fc2.com/index.html>

また、ミクシーをされていらっしゃる方は是非私の日記から、  
文章をコピーしていただき、マイミクさんや大切な方々にお知らせ願えれば幸いです。  
(ミクシーネーム・みかちゃん@ハチドリ)

六ヶ所村PROJECT♪のコミュニティーもミクシーに作っています。  
この登録人数で広がりを知ることできますし、励みにもなるので、  
ミクシーに入っていらっしゃる方、是非是非登録してください♪  
[http://mixi.jp/view\\_community.pl?id=2944380](http://mixi.jp/view_community.pl?id=2944380)

実は、六ヶ所村ラブソディーの映画に出演されていた農家の俯(さそう)さんも  
このコミュニティーに入っていました。  
映画の中で、「六ヶ所村の再処理でウラン試験始めて、  
本格的に運転するようになると毎日放射能が少しずつ出るということで、  
安心して勤められる最後の野菜になるかもしれない。」  
と話していらっしゃった方です。  
このコミュニティーでの繋がりも、次への活動に役立たせたいと思っています。

微力だけど無力ではない  
0.0000・・・1は0とは大チガイ！  
私は私にできることをしていこうと思っています。  
どうか、よろしくお願いいたします。

戸田 美加子

ボクらは  
微力を  
楽しんでるヨ～♡



愛にあふれた感動の一冊！

## 「人生は廻る輪のように」

先日、千葉の友人に紹介されて、すごい本を読むことができました。  
エリザベス・キューブラー・ロス博士の自伝「人生は廻る輪のように」



女医らしい濃密な経験に加えて、スピリチュアルな体験も多く語られていて、引き込まれるように一気に読むことができました。

彼女は、自らの人生において数々のトラブルや攻撃に巻き込まれながらも、すべてを受け止め、愛を貫いて生きてきたのです。  
彼女にとって、トラブルは偶然ではなく起こるべくして起こっている、神が与えてくれた学ぶための最高の贈り物。

海外ボランティア、統合失調症の患者・末期ガンの患者・エイズ患者の救済など。  
自らの人生を通して、愛に生きることの素晴らしさを実践してくれました。

いのちの唯一の目的は、成長することにある。  
究極の学びは、無条件に愛し、愛される方法を身につけることにある。

彼女は医師として多くの患者に向き合い、罵り添うことで、生と死の謎を解き明かしていきます。

死というものはない。  
死後の生の入り口では、誰も同じ問いと直面する。  
どれほど奉仕してきたか？ 助けるために何をしたか？  
学ぶために地球に送られてきた私たちが、学びのテストに合格したとき、卒業が許される。  
未来の蝶をつつんでいるさなぎのように、魂を閉じ込めている肉体を脱ぎ捨てることを許され、ときがくると、私たちは魂を解き放つ。  
そうになったら、痛みも、恐れも、心配もなくなり・・・美しい蝶のように自由に飛翔して、神の家に帰っていく・・・。  
そこでは決してひとりになることはなく、私たちは成長を続け、歌い、踊る。  
愛した人たちのそばにいつもいて、想像を絶するほどの愛に包まれて喜ぶ。

自伝の最後は、読者へのお願いのメッセージで締めくくっています。

愛があれば、どんなことにも耐えられる。  
どうかもっと多くの人に、もっと多くの愛を与えようところをけてほしい。  
それがわたしの願いだ。  
永遠に生きるのは愛だけなのだから。

多くの方に読んでほしい、一押しの本です。

吉田政和

# 「暦のワークショップ」

web&出版、『月の巡り』カレンダーでおなじみの“まなてい”と、  
昨年夏至の日に『30秒で世界を変えちゃう新聞 豪快な号外』を諫早で配った“いさはや  
耕しタイ♪”とが協力して暦のワークショップを開催します。  
ぜひご参加ください。

2月7日は旧正月。えっ？正月が2回あるの？  
暦は一つしかないと思いませんか？  
時間を刻むリズムは一つでしょうか？



太陽、地球、月、それぞれに周期があります。そして宇宙のリズムもあります。  
暦は、そのリズムを取り入れたもの。  
2,500年以上前に中国で農暦として完成され、6世紀に日本に伝わり育まれた太陰太陽暦(旧  
暦)。

マヤの叡智に根ざした13の月の暦。  
時間の囚われから解放され、五感で自然と調和した本来の時間感覚を取り戻しましょう。

アカシ ヤスユキ

## ☆進行役

畠田貴史(トミタタカフミ) / 環境活動家

1976年5月18日千葉県松戸市生まれ。愛知県名古屋市在住。

環境、エネルギー、平和などをテーマにしたイベントの企画・製作、映画制作などを  
行なう傍ら、旧暦やの暦に関するワークショップを各地で行なっている。

好きな音楽はレゲエ、ジャズ、ダンスクラシック、民族音楽など。

好きな食べ物は酵素玄米。好きな言葉は time is art, music is love.

著書：『わたしにつながるいのちのために』

ブログ：トミタタカフミ(畠田貴史) / 暦と核とトランセンド

<http://radio-active.cocolog-nifty.com/blog/>

☆日時 2008年2月19日火曜日(二十四節気の雨水)  
午後7時～9時(午後9時～懇親会)

☆会場 まなてい(長崎県諫早市本明町1617-1)  
(駐車場に限りがありますので、乗り合わせてご参加ください)

☆参加費 事前予約制 1,000円(内訳は講師料のみです)  
懇親会参加費 500円(食材費)

☆主催 まなてい 共催 いさはや耕しタイ♪

☆お問い合わせ・申込先

アカシ 090-2084-0898

宮田 090-4475-0753

## 「赤貧洗うがごとき」上映会のお知らせ

今月8日、長崎市立図書館ホールにて「赤貧洗うがごとき」の試写会が行われました。

明治中期に、足尾銅山から吐き出されたガスは山林を破壊し、  
渡良瀬川へ流れた鉱毒は沿岸の農地を汚染しました。  
下流の谷中村は鉱毒の溜池となり、廃村に追い込まれ、  
滅亡して今年で100年になります。

この映画は、苦しみに喘ぐ村民とともに闘う田中正造の生涯を映画化したもので、  
当時の政・官・財の癒着、人権、公害、環境など諸問題を訴えています。

正造の叫びは、未来に向けて今私たちは何をなすべきかを考えさせられます。

真の文明は、山を荒らさず、川を荒らさず、村を破らず、人を殺さざるべし・・・。  
正造の言葉は、今もなお、一層輝いています。

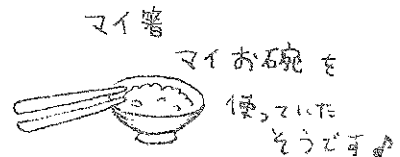
### 試写会の感想

- ・田中正造さんの活動がどのようなものだったのかが、よくわかる内容で、いろんな歴史上の人物も出て、足尾銅山の公害をどのようにして国が民を殺していったのかの理解が深まりました。(中略)子どもたちに小銭を持っている分すべてを、笑顔で差し出すシーンなど、心打たれました。
- ・この映画は、2回目ですけど、観るたびに新しい発見があると思います。今回は、お金・・・について考えさせられました。赤貧って、本当は幸せな生き方なのかも・・・。
- ・これを機会に学習する必要ありですね。この映画を見て、わたしたちが考えないといけない課題が見えてくるようでもありました。

この「赤貧洗うがごとき」の上映会が、  
3月に長崎、諫早、佐世保、島原、大村で開催されます！！  
詳しい内容は同封のチラシをご覧ください。

見応えのある作品。  
みなさん、是非ご覧ください。

田中正造さんは



## 2月24日(日)「長崎の環をつなく食育祭」の見どころは？

**3階国際会議場**は、「いのちをいただく食の体験ラリー」5つのコーナーを体験して回ります。「これなら家族中もっと元気になれるはずだよなあ！」実験を見て、食べて、説得力抜群の新企画。家族一緒に回ると、その日の夕食から何かが変わるはずですよ。

**3階ラウンジ**は、「大地を届ける人たちのコーナー」長崎県内で昔ながらの製法で、大地の生命力をたっぷりつないだ加工食品、調味料などを生産者自らが展示、説明、販売します。露地の農薬不要の昔の味の野菜もたくさん出ますよ。同じ長崎の地で私たちの命綱である第一次産業で汗を流し、自分の納得のいく製品作りにこだわる「食の職人」が集まります。買ってくださいの方に喜んでもらえることがやがてです。どうぞ身近に会話して下さい。

**大ホールホワイエ**の目玉は、元気人参 100%しぼりたてジュース。農水省の教育ファーム事業として当会が市民と一緒に育てた人参です。長崎の耕作放棄地のパワーあふれる生命力、あなたを大地とつなぎ、心と体を元気にしてくれる、感動の美味しさを味わって下さい。

また、小中学校保育園など様々な団体が自分たちの元気野菜作りを展示、アピールします。その場でミニ劇を計画している小学生もいます。子どもたちの純粋で積極的な行動を、是非見て、ほめて下さい。私たち大人に、優しさややる気を奮い起こしてくれるに違いありません。

耕作放棄地のパワーを逆手に育てた五島久賀島の人参など、無農薬無化学肥料の元気野菜を生産者が直接展示販売します。どうぞ実際に育てた人と声を交わして購入して下さい。

さらに**3階会議室**では、味噌作り、塩作り、漬物作り体験などができます。(当日入場整理券を配布)

**メインイベントは大ホール(2千人収容)で、12時30分より**、小中学校や保育園幼稚園に広がる、生ごみを使った、美味しく楽しく、食への感性が変わる教育ファーム(生ごみリサイクル元気野菜作り)の様子が、映像を使いながら報告されます。さらに今年はおなか畑まの土作りによって、元気野菜ならぬ元気人間がどんどん出現中。低体温が改善、集中力も上がってきています。

続いて**13時10分から基調講演**は、新聞テレビでも登場し、顔を見たらほとんどの方がご存知の、発酵学の権威、**東京農業大学教授 小泉武夫先生**です。食の冒険家”との異名をとるほど世界中の発酵食品を食べ歩き、また、微生物の想像を超えるパワーを知り尽くした先生です。

先生は新聞や雑誌の連載、多数のテレビやラジオの出演など、現在寝る時間が取れないほどの多忙状態の中、東京から駆けつけて下さいます。直接話を聞けるまたとないチャンスです。

日本人と菌の深い関係、土からの体験の重大性など、楽しくわかりやすく、そして私たちの心に強く響くお話が聞けると思います。是非お誘いあわせてお越し下さい。

### 何時に来ればいいのか？

メインイベントは大ホールで12:30~15:00です。その前後に11:00から16:30まで、上記の各コーナーで体験ラリーや人参ジュース試飲、元気農産物のお買い物などを楽しめます。

これだけおもしろくて美味しくするためになるイベントが、なんと前売りで300円です。

これは長崎市との共催であることと、農水省からの受託した、食育モデル事業(教育ファーム)の成果発表会を兼ねている為に、実現しました。私たちでは、まだまだ広報力が足りません。どうぞ、皆様のお力をお貸し下さい。お誘いあわせて参加のほどよろしくお願ひします。

前売り券入手が困難な場合は、下記郵便振替口座に300円×人数分を振り込むと、その控えが、当日会場で前売り券に交換されます。手数料はATMを使うと80円です。

01760-3-90692 加入者名 大地といのちの会

## ～みんなのミーティング

### &エコワーク（環境学習会）のご案内～

#### 《2月》

- 環 境：16日（土） 13：30～15：00 AIG長崎ビル「シビックホール」  
M M：20日（水） 18：30～21：30 県民ボランティア活動支援センター  
食育祭：24日（日） 11：00～16：30 長崎ブリックホール

#### 《3月》

- M M： 1日（土） 13：30～16：30 県民ボランティア活動支援センター  
M M：19日（水） 18：30～21：30 県民ボランティア活動支援センター

#### 《4月》

- M M： 5日（土） 13：30～16：30 県民ボランティア活動支援センター  
M M：16日（水） 18：30～21：30 県民ボランティア活動支援センター

※県民ボランティア活動支援センター

長崎市出島町2-11 出島交流会館4階 TEL:095-827-4852

※AIG長崎ビル「シビックホール」

長崎市常盤町1-1 TEL:095-822-8161

メンバーズミーティング（MM）では、仲間と自由に話し合うことで、新たな気付き、さまざまな情報が得られます。

環境学習会（エコ・ワーク）では、過去に放送された環境に関する番組の録画を視聴し、事実を知り、感じたことを話し合います。参加者がつくるワークショップです。

いずれも、初めての方も大歓迎！！気軽にご参加くださいね。お待ちしております！！

えことびい長崎 [http://www.geocities.jp/n\\_earth\\_v/index.html](http://www.geocities.jp/n_earth_v/index.html)

〒850-0946 長崎市川上町15-10 電話・FAX：095（827）5149

Eメール：ymaiso@yahoo.co.jp

◎ホームページには“えことびい長崎”の情報が満載！！

みなさんぜひアクセスしてみてくださいね♪

掲示板の書き込みもお待ちしております！！